

2013 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [大牟田市立吉野小学校] 担当教諭名 [廣松 隆広] (5年2組 29名)

交流相手国 [カナダ]

海外学校名 [Chris Hadfield Public School] 担当教諭名 [Jim Carlton / Amy Stepanek]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	吉野小桜プロジェクト	4
	図画工作	壁画を作ろう	6
		壁画を鑑賞しよう	1
外国語活動	Lesson4 What do you like?	2	

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	絆
絵に込めたメッセージ	生まれた国も 文化も 言葉も違うけれども、お互いのことを理解し、手を取り合って仲良くしていきたいという思いを込めた



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ○活動を通して外国の文化に興味を持たせることができた。 ○外国の方とのコミュニケーションに対する意欲を高めることができた。 ○一つの目的に向かって 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校行事等との兼ね合いから、なかなか時間がとれなかった。 ○相手校の先生との連絡がうまくいかないことがあった。

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
「吉野小ユネスコスクールフェスティバル」という、生活科・総合的な学習の時間に特化した学習発表会の中で、海外の友達との交流を紹介する形で発信を行った。	これまでの交流と壁画の構想図までの発表だったが地域の方や保護者の方からの応援の声を数多くいただいた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	9月	桜プロジェクトの一環として、「吉野の良さ、大牟田の良さを世界の友達に広げる」活動に取り組むことを知る	「なぜ国際交流をするのか」話は少し難しそうであった。	総合1
情報収集	10月	地域の文化や日本の文化について調べ、デザインのアイディアを出し合う。 相手校の子ども達へ、自己紹介カードを作り、フォーラムで紹介	相手の文化と自分の文化の違うところと同じところを見つけて共感していた。 楽しそうに自分の好きな物をカードに記入し、絵なども使って英語で書いていた。	総合1 外国語2
テーマ検討	11月	メールとフォーラムを活用してデザインについて意見交流	最初の話し合いでは1人1人思いがあり、自分の考えを優先して書きたがっていたが、カナダの友達の意見を聞いて大切に、自分達の意見をうまく変更していくようになった。	総合2
制作	12月	グループごとに分かれて絵を制作	熱心に書いていた。 他のグループの担当場所にも積極的に意見を伝え、関わろうとしていた。	図工6
鑑賞	3月	共同制作した絵の鑑賞	自分たちの成し遂げた壁画の大きさにみとれていた。相手からのメッセージにも感激していた	図工1

■学習目標(つきたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入(A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え(5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つきたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	4	自分たちのことを伝えるために日本の文化や大牟田の文化について興味を持って調べ、デザインを考えていた。
異文化の理解	A	4	学習発表会では、自分たちが交流しているカナダとはこんな国だということを詳しく調べ発表することができた。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	B	4	自分が好きなものやことを自己紹介カードにまとめ、フォーラムで発信することができた。
情報活用能力 (情報収集・発信)	C	3	インターネットを使ってカナダの文化や日本の文化について調べることができた。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	B	4	相手の意見を大切にして話し合ったり、計画を立てたりすることが少しずつできるようになってきた。
協働する力 (役割分担・協力)	B	5	友達と協力して壁画を作ることができた。
学習を追究する意欲	A	4	もっといいものを作り上げるために、じっくりと話し合い、みんなが納得するデザインを考えることができた。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	B	3	自分たちの思いを伝えるために構図や表現を工夫することができた。
作品を鑑賞する力	C	3	相手が壁画に込めた思いを推し量りながら感想を出し合うことができた。